

エピソード41 マイ・キー

4年生の子が下校時に職員室を訪ねてきました。

聞くと「**鍵をなくした**から、家には入れない」というのです。それを聞いていた英語の先生が

「オー・マイ・ガー」

と驚いてくれました。するとその子は英語で

「**アイ・ロスト・マイ・キー**」

と**再度説明**していました。

とっさに英語で話せるこの子を見た校長は、素直にこの子を**尊敬**してしまいました。鍵がないことを忘れてしまうほどに。